

平成28年度豊岡市障害者自立支援協議会(運営会議)

	平成28年度 地域課題	プロジェクトチームで取り組んだこと	見えてきたこと	下半期の方針	豊岡市への提言
せいかつ部会（住居について検討するプロジェクトチーム）	障害者や生活困窮者が、安心して住むことができる住居が確保できていない	○情報共有 ・右記の「見えてきたこと」に内容を記載。 ○アンケート調査の検討 ・目的: 豊岡市内の住まいに関する実態や課題を明確にする ・対象: 豊岡市内の各相談支援事業所 総合相談・生活支援センター 若者サポートステーション 地域包括支援センター 医療機関 豊岡健康福祉事務所 等 ・内容: 性別、年代、現住所地、住居形態 家族構成、主たる障害、ケースの概要 住居支援で困っている要因や状況 等 ※添付資料	○賃貸住宅において、家賃は保証会社を通しての徴収であり、必ずしも人的保証人を必要としない場合もあるのではないか。 ○公営住宅への入居には、保証人を含めて条件がある。 ○生活困窮や障害など問題を抱えたケースの賃貸住宅への入居は、一部の家主に限られているのではないか。 ○住宅困窮されている人が円滑に入居でき、安定した生活ができる住居を確保するために、不動産協会との連携や法的制度の活用などを検討する必要がある。	○アンケート調査報告書を作成。 ○報告書から見える課題に対して必要とされる取り組みやシステム等を検討する。	